

近畿ブロック圏内における就労を目指す高次脳機能障がい者の支援事例集

【目 次】

- ◆ はじめに
- ◆ 就労を目指す高次脳機能障がい者支援の事例

都道府県等高次脳機能障がい支援普及事業支援拠点機関	自立訓練事業所を経て復職した記憶障がいの事例
	復職に向けて～支援コーディネーターとセラピストの連携による不安傾向の強い失語症の方への支援～
	抑うつを呈した方の再復職支援～関係機関との連携を目指して～
	注意障がいや失行にうまく対処しながら復職できた事例
	入所訓練から通所訓練へ移行し、リハビリ出勤を経て、営業職から事務職への職種変更をして完全復職
	復職に向けて～施設、障害者就業・生活支援センター、障害者職業センターの連携による支援～
	訪問支援の活用と就労支援 ～支援コーディネーターと訪問支援員の連携～
	復職に向けて～職業リハビリと相談窓口を中心とした支援～
	障がい者枠での復職～病院、障害者就業・生活支援センターの連携による認知機能障がいの方への支援～
	復職に向けた支援機関および会社との連携
	小児期発症のため、経過の長い「もやもや病患者」の再就労への取り組み
	再就職に向けて～病院、自立訓練事業所、障害者就業・生活支援センターの連携による身体障がいのある高次脳機能障がいの方への支援～
	就学時に受傷された高次脳機能障がいにより就労が継続できない事例
	発症後、長期間診断がなされていない成年への就労支援～本人の想いに沿って連携したケース～
	転居後の新規就労支援～環境変化による各種課題に対し、関係機関と連携～
	就労にむけて段階的アプローチを試みた事例
	就労に向けての長期的支援～家庭生活から生活訓練・グループワークを経て～
	再就職に向けて 能力開発施設との連携による就労支援
	発症後、意欲低下からの出発～仕事復帰にむけて各関係機関で連携のとれたケース
	支援のなかで経済的安定を得て、訓練や当事者同士の交流を通して障がい受容できつつある事例
医療機関	脳血管障がい後遺症（失語症、重度右片麻痺）のある方が自立訓練施設を経て職場復帰した事例(医療機関としてできること)
	頭部打撲後に高次脳機能障がいを呈したが、リハビリ勤務を経て現職復帰可能となった事例
	右半身麻痺と重度の失語症を呈した事例への復職支援
	脳梗塞後の高次脳機能障がいの方の復職に向けての連携
	早期介入により本人および家族の不安が軽減した一例
	注意障がいと左片麻痺を呈した患者様の就労支援
	外来リハにて失語症・右片麻痺の方の就労支援に関わった事例
障害者就業・生活支援センター	障がいを伝えずに復職をされた A さん
	脳出血後の高次脳機能障がい者の復職支援
	復職にむけての支援から定着支援
	復職へのアプローチ～医療・福祉・企業の連携による支援～
	再就職にむけて～理解していただける企業で働きたい～
	様々な支援機関を利用しながら長期就労を実現
	就労継続支援B型事業所、ジョブコーチと連携した、職場と本人への支援～50歳からのスタート～
	働く目的を見失いかけた人への支援
	記憶障がいのある方への支援～自立訓練施設、障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所の連携～
	定着支援から離職支援、そしてリスタート～寄り添い支援～
障害者職業センター	ジョブコーチ支援を活用しての就労～注意障がい、記憶障がいを有する方への支援
障がい福祉サービス	高次脳機能障がいの方の一般就労と職場定着に向けた取り組み
	リカバリー（一般就職）に向けた青年期受傷後からの支援
	就職へ向けて ～チーム支援～
	作業定着までの取り組み
	リワークから再就職へ向けてトレーニング

- ◆ まとめ
 - ・事例に登場する高次脳機能障がい者の状況（データから）
 - ・考察
- ◆ 執筆・編集協力機関・者一覧